

平成23年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	就職活動準備事業	担当部局庁	職業安定局派遣・有期労働対策部	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度・平成23年度	担当課室	企画課	企画課長				
会計区分	一般会計	施策名	II-1-3 高齢者・障害者・若年者等労働者の特性に応じ就労支援や失業の防止を図る					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	就職に対する準備不足等から、すぐには求職者支援制度による職業訓練による効果が得にくい者に対し、個別カウンセリングや生活指導等による意欲・能力の向上支援や職業紹介を民間事業者に委託して実施することにより、求職者支援制度等の他の就職支援への円滑な移行や就職促進を図ることを目的とするもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	・民間職業紹介事業者を活用し、以下の支援を実施。 ①適性テストや性格診断等を通じた基本的な生活習慣、求職活動に関する意欲・知識等の改善支援 ②ジョブ・カードを用いたキャリア・コンサルティング、メンタルヘルスケア支援 ③履歴書、職務経歴書の作成方法、面接の受け方等についての講義、グループ討議等による支援 ④求人情報の提供、職業紹介等による就職の実現							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算				503	201	
		繰越し等						
		計				503	201	
	執行額							
	執行率 (%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	就職等率 (就職等率=(就職者数+職業訓練受講者数)/支援開始者数)			%	-	-	-	30%
			達成度		-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	支援開始者数			人	-	-	-	-
					-	-	-	(2,660)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	委託費	499	201	本事業は平成23年度までの事業であり、平成24年度は平成23年度中に支援を開始した者に係る経費のみを計上しているため。				
	その他(事務費)	4	0					
計	503	201						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度で事業終了(平成24年度は経過措置分を計上)		
予算監視・効率化チームの所見			
-	本事業は、依然続く厳しい雇用失業情勢のもと、住居を喪失して就職活動が困難となっている者に対する再就職支援を充実・強化が必要として民間事業者に委託して、個別カウンセリングや生活指導等による意欲・能力の向上や職業紹介を実施し、求職者支援制度への円滑な移行や就職促進を図る事業であり、事業目的の妥当性や重要性の観点から優先度が高い事業である。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成23年度の執行状況を踏まえ、効率的、効果的な運営に努めながら事業を実施する。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

